平成２８年度　伊那市学校人権同和教育実践計画概要

学校名　　伊那市立美篶小学校

テーマ　　開かれた学級づくりを基礎として、偏見や差別を許さない実践力を養う。地域社会にある偏見や差別に気付き正しい理解や判断ができ、部落解放への見方・実践ができる。

	学年	人権課題（※1）	扱う資料等	取組内容（箇条書で簡潔に）
学年ごとの取り組み予定	1	⑭人権一般	・あけぼの ・わたしたちの道	・きまりやルールを守って、明るく気持ちよい生活を送る。 ・友だちと仲良く助け合って生活することの大切さを学ぶ
	2	⑭人権一般	・あけぼの ・わたしたちの道	・友だちのよいところを認め合い、互いを尊重し合える仲間意識を育てる。
	3	⑭人権一般	・あけぼの ・わたしたちの道	・交流活動、栽培活動を通して、相手を意識し、相手の立場に立った考え方や行動ができるようにする。
	4	②子ども ⑭人権一般	・あけぼの ・わたしたちの道 ・わたしたちの道徳	・学級の中核活動や日々の生活の中で、友だちの良さ、自分の良さを認めあう機会を多くとる。 ・様々な個性をもった仲間を支え合い思いやる心を育てる。
	5	⑤同和教育 ⑭人権一般	・あけぼの ・わたしたちの道	・「あけぼの」を教材として同和問題に苦しむ人々の思いを知り、日々の生活で差別をなくそうとする心を育てる。 ・お互いの良さを認め合いながらよりよい人間関係を築こうとする態度を養う。
	6	⑤同和教育 ⑭人権一般	・あけぼの ・わたしたちの道	・差別に苦しみながらもくじけずに自分の道を歩んだ姿を通して自分たちの行為を見返しこれからの自分の生き方を考える。 ・人の生き方に触れ、よりよく生きるという願いを持つ。
人権同和教育推進上の悩み			様々な分類があり、扱わずに過ぎてしまうことがあるがそれでよいのかどうか心配も残る。	

								①講師決定理由・人権課題 ②工夫改善点 ③取組内容・新たな取組等
児童	研修講演会	テーマ/タイトル	性教育「命の誕生について」					①命の誕生の尊さについて心に響くようなお話をいただける。生命尊重 ②助産師のため、予定通りできない可能性があるので確実に実施できるよう配慮した。
		講師名・所属等	小林まゆみ助産師					
	アンケート等		QUｱﾝｹｰﾄ	実施学年	全学年	実施回数	高2・低1	②ＱＵを早めに行い結果を踏まえたうえで、学級経営に生かせるようにする・
			その他	学校生活に関するアンケート				
	児童会の取組		③異年齢なかよしグループによる活動・桜並木飯盒炊飯・なかよし花壇・なかよし給食・なかよしＧ読み聞かせ・遊びの時間・なかよし集会・ハイタッチあいさつ					
保護者	研修講演会	テーマ/タイトル	性教育「命の誕生について」					①命の誕生の尊さについて保護者の心に響くようなお話をいただける。親子で聴くので内容を共有できる。生命尊重
		講師名・所属等	小林まゆみ助産師					
	家庭への発信・連携		③授業参観、学年学級懇談会 （各学級人権教育にかかわる授業を行い、懇談会で研修を行う。）					
職員	研修講演会	テーマ/タイトル	Ｑ－Ｕの見方、学級づくりでの生かし方					①ＱＵの知識や意識を高め、人権感覚に敏感でより開かれた学級づくりを目指していくために設定した。人権一般
		講師名・所属等	加藤　敬一先生(赤穂中学校　教頭)					
	校内組織の取組		③ＱＵ研修会・特別支援教育校内授業研究を通しての研修					
○地域組織、他学校、福祉施設との交流・連携 ○地域への発信等			②③伊那養護学校との交流・東部中学校区の特別支援学級との交流・美篶保育園、美篶西部保育園との交流・小中連絡会での意見交換・幼保小連絡会での意見交換・守り育てる会での意見交換					①特別支援教育の校内授業研究に取り組み、人権感覚を互いに磨き合い全校が同じ視点を持ってどの子にもよりよい支援ができるように研究し合う。

【＊１】分類について（　下記から選んで記入してください。記入例「　④障害者　」　）
①女性（DV・ｾｸﾊﾗ含む）②子ども（いじめ，こどもの権利等）③高齢者④障害者⑤同和問題⑥アイヌの人々⑦外国人⑧HIV感染者・ハンセン病患者等⑨刑を終えて出所した人⑩犯罪被害者等⑪インターネット，携帯電話等による人権侵害⑫北朝鮮当局による拉致被害者等，⑬その他（性的指向に関わる問題，ホームレス等含む）⑭人権一般（生命尊重，自尊感情，コミュニ